

ダイワ欧州輸出関連株ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

運用報告書 (全体版) 満期償還

(償還日 2020年5月27日)

(作成対象期間 2019年11月28日~2020年5月27日)

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	約5年間(2015年6月1日~2020年5月27日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの受益証券
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)および店頭登録(登録予定を含みます。)(以下「欧州の取引所上場等」といいます。)(以下「欧州の株式等」といいます。) ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券(不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。)を含みます。
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの実質株式組入上限比率	
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<5664>
<5665>

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株式組入比率	株式先物率 比	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
6期末(2018年5月28日)	円 10,227	円 50	% 3.2	10,761	% 3.4	% 96.8	% -	百万円 342
7期末(2018年11月27日)	9,063	0	△11.4	10,012	△7.0	96.8	-	148
8期末(2019年5月27日)	9,569	0	5.6	10,744	7.3	95.5	-	148
9期末(2019年11月27日)	10,299	50	8.2	11,765	9.5	97.9	-	137
償還(2020年5月27日)	8,976.20	-	△12.8	10,130	△13.9	-	-	71

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

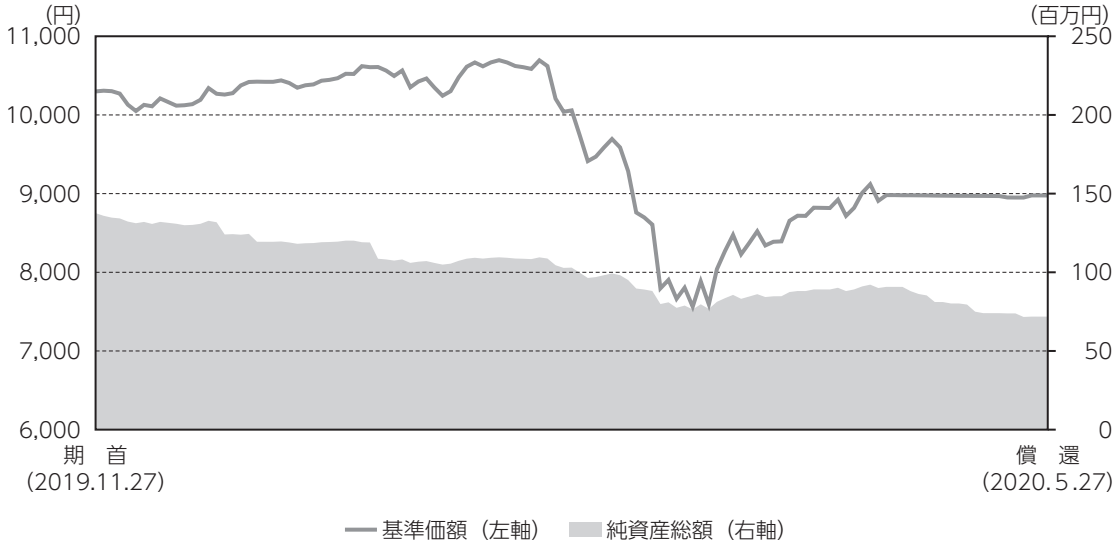
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：8,976円20銭（既払分配金100円）

騰落率：△9.4%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

欧州株式に投資した結果、2015年6月の設定時より基準価額は下落しました。欧州株式市況が下落したことがマイナス要因となりました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州輸出関連株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 株 比
		騰 落 率		騰 落 率		
(期首) 2019年11月27日	円 10,299	% -	11,765	% -	% 97.9	% -
11月末	10,302	0.0	11,788	0.2	98.2	-
12月末	10,439	1.4	12,091	2.8	96.1	-
2020年 1 月末	10,347	0.5	11,963	1.7	96.4	-
2 月末	9,741	△ 5.4	11,220	△ 4.6	96.7	-
3 月末	8,372	△18.7	9,138	△22.3	95.9	-
4 月末	8,978	△12.8	10,083	△14.3	-	-
(償還) 2020年 5 月27日	8,976.20	△12.8	10,130	△13.9	-	-

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2015.6.1～2020.5.27)

■ 欧州株式市況

欧州株式市況は下落しました。

設定から2016年年初にかけては、ギリシャのデフォルト（債務不履行）懸念や中国景気に対する懸念の高まりなどから、欧州株式市況は軟調な展開となりました。2016年末にかけては、英国のEU（欧州連合）離脱の決定がリスク回避を強める場面はあったものの、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利したことから財政政策への期待が高まり、米国株式市場を中心に世界的に株価が上昇する中で欧州株式市況も上昇しました。2017年は、フランスの大統領選挙が懸念されていた極右政権の台頭を避ける結果となり欧州の政治リスクが後退したことや、世界的な経済指標の改善、良好な企業決算などから、堅調に推移しました。2018年後半にかけては、欧州政治問題の混迷、欧州経済の減速懸念、米中対立の深刻化などを背景に下落する展開となりました。2019年は、米国の利下げ期待や米中通商協議の進展期待、ECB（欧州中央銀行）の金融緩和姿勢や英国の合意なきEU離脱懸念の後退が支援材料となり、上昇しました。2020年は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により世界景気の減速が懸念され世界の株式市場が大きく調整する中、欧州株式市況も大幅に下落しました。

信託期間中の運用方針

■ 当ファンド

「ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行います。

■ ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

主として、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。また、ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行うことを基本とします。

- イ. 欧州の株式等のうち、以下の面で恩恵を受けると考えられる銘柄を投資対象銘柄とします。
 - i. 財・サービス等の輸出
 - ii. 観光など非居住者による欧州域内での需要
 - iii. 特許使用料など知的財産がもたらす国外からの収入 等
- ロ. 投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、組入候補銘柄を選定します。
- ハ. 組入候補銘柄から、国および銘柄の分散、流動性等を考慮してポートフォリオを構築します。

信託期間中のポートフォリオについて

(2015.6.1～2020.5.27)

■当ファンド

「ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

また、当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いました。

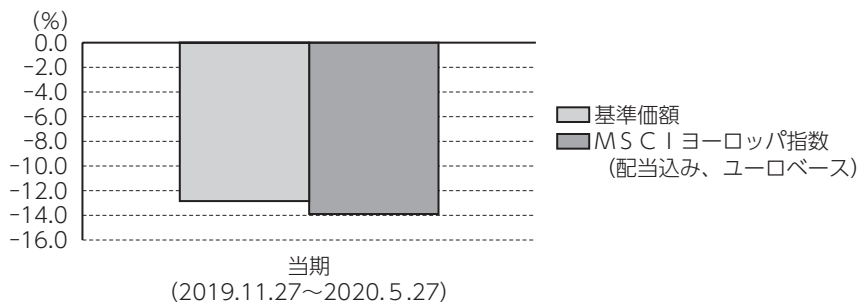
■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過熱感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、グローバルに事業を展開し、強い競争力を持つ銘柄を中心に、より不確実な経済環境においても安定した成長を遂げているヘルスケアセクターや生活必需品セクターを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り、第6期および第9期に各50円の収益分配を行いました。なお、第1期～第5期および第7期～第8期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を行いませんでした。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019.11.28~2020.5.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	86円	0.902%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,574円です。
（投 信 会 社）	(42)	(0.438)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(42)	(0.438)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(3)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0.045	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(4)	(0.045)	
有 価 証 券 取 引 税	2	0.022	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(2)	(0.022)	
そ の 他 費 用	23	0.238	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(23)	(0.238)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	116	1.207	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

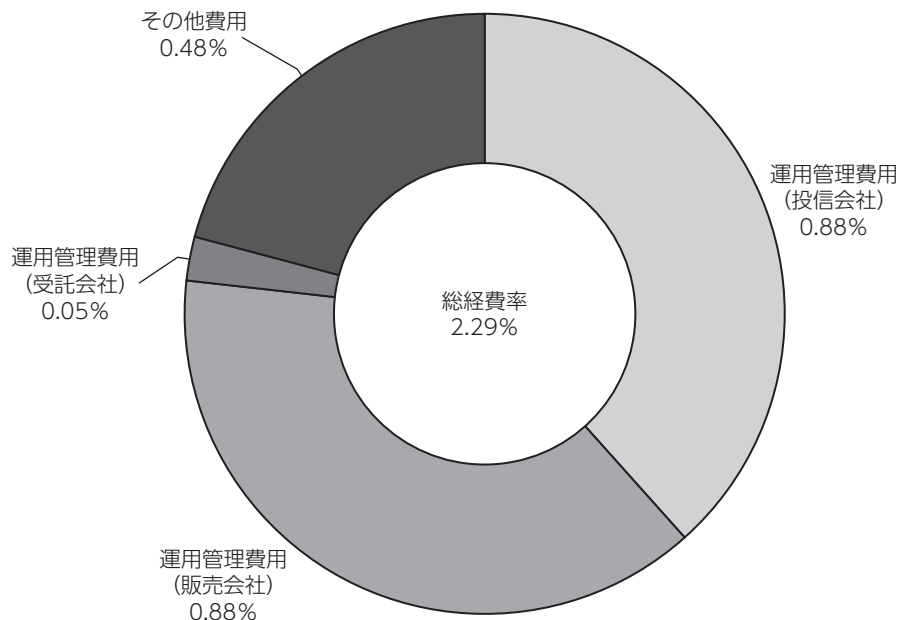
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.29%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年11月28日から2020年5月27日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	3,736	2,800	151,258	125,595

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年11月28日から2020年5月27日まで)

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	249,066千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	191,418千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.30

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期 首
	口 数
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	千口 147,522

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月27日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	72,750	100.0
投資信託財産総額	72,750	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月27日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	72,750,035円
コール・ローン等	72,750,035
(B) 負債	922,718
未払信託報酬	922,592
未払利息	126
(C) 純資産総額(A - B)	71,827,317
元本	80,019,721
償還差損益金	△ 8,192,404
(D) 受益権総口数	80,019,721口
1万口当り償還価額(C / D)	8,976円20銭

* 期首における元本額は133,606,924円、当作成期間中における追加設定元本額は151,580円、同解約元本額は53,738,783円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は8,976円20銭です。

* 償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,192,404円です。

■損益の状況

当期 自2019年11月28日 至2020年5月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 176円
受取利息	9
支払利息	△ 185
(B) 有価証券売買損益	△ 9,661,262
売買益	11,390,920
売買損	△21,052,182
(C) 信託報酬等	△ 922,592
(D) 当期損益金(A + B + C)	△10,584,030
(E) 前期繰越損益金	3,589,871
(F) 追加信託差損益金	△ 1,198,245
(配当等相当額)	(59,637)
(売買損益相当額)	(△ 1,257,882)
(G) 合計(D + E + F)	△ 8,192,404
償還差損益金(G)	△ 8,192,404

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2015年6月1日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年5月27日		資産総額	72,750,035円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	922,718円
				純資産総額	71,827,317円
受益権口数	50,000,000口	80,019,721口	30,019,721口	受益権口数	80,019,721口
元本額	50,000,000円	80,019,721円	30,019,721円	1単位当り償還金	8,976円20銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	1,791,746,730	1,709,990,178	9,544	0	0.00
第2期	1,722,922,449	1,531,966,950	8,892	0	0.00
第3期	1,141,590,607	975,269,524	8,543	0	0.00
第4期	599,547,453	603,943,522	10,073	0	0.00
第5期	457,903,810	455,779,925	9,954	0	0.00
第6期	334,733,007	342,323,823	10,227	50	0.50
第7期	163,296,087	148,002,764	9,063	0	0.00
第8期	154,806,786	148,140,159	9,569	0	0.00
第9期	133,606,924	137,600,152	10,299	50	0.50

(注) 1単位は受益権1万口。

償 還 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 償 還 金	8,976円20銭

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先 物率 比	純資 産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
6期末(2018年5月28日)	円 8,968	円 0	% △ 0.1	10,145	% △ 0.4	% 98.8	% -	百万円 187
7期末(2018年11月27日)	7,965	0	△11.2	9,475	△ 6.6	97.5	-	107
8期末(2019年5月27日)	8,043	0	1.0	9,696	2.3	95.9	-	97
9期末(2019年11月27日)	8,634	0	7.3	10,405	7.3	97.3	-	98
償還(2020年5月27日)	7,282.10	-	△15.7	8,787	△15.5	-	-	63

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

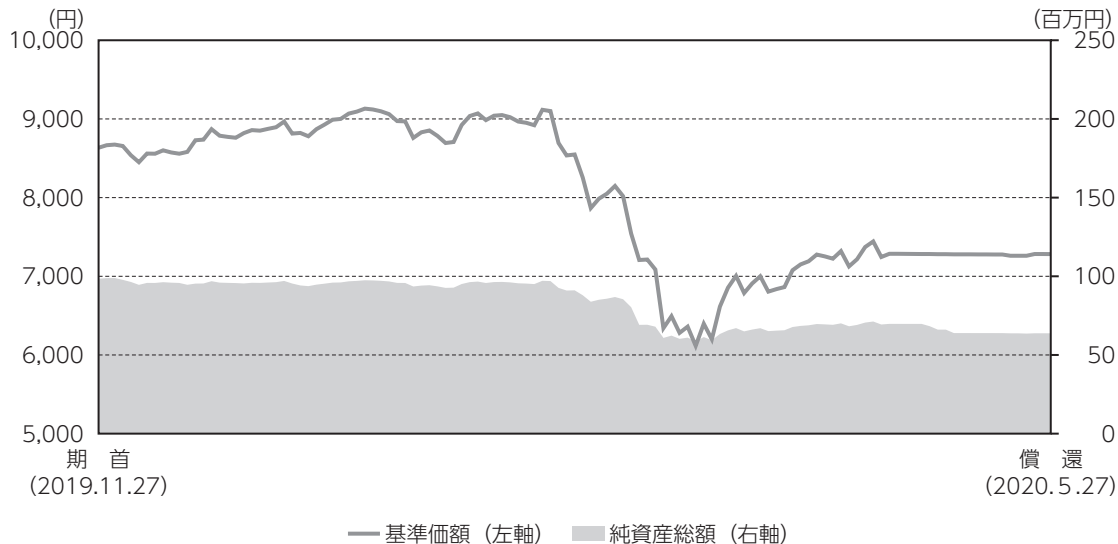
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：7,282円10銭（既払分配金0円）

騰落率：△27.2%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

欧州株式に投資した結果、2015年6月の設定時より基準価額は下落しました。欧州株式市況が下落したことおよび欧州主要通貨が対円で下落したことがマイナス要因となりました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I ヨーロッパ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 式 先 物 率 比
		騰 落 率		騰 落 率		
(期首) 2019年11月27日	円 8,634	% -	10,405	% -	% 97.3	% -
11月末	8,674	0.5	10,459	0.5	98.4	-
12月末	8,967	3.9	10,901	4.8	97.1	-
2020年 1 月末	8,784	1.7	10,589	1.8	97.2	-
2 月末	8,255	△ 4.4	9,932	△ 4.5	96.6	-
3 月末	6,909	△20.0	8,038	△22.8	94.9	-
4 月末	7,283	△15.6	8,605	△17.3	-	-
(償還) 2020年 5 月27日	7,282.10	△15.7	8,787	△15.5	-	-

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2015.6.1～2020.5.27)

■ 欧州株式市況

欧州株式市況は下落しました。

設定から2016年年初にかけては、ギリシャのデフォルト（債務不履行）懸念や中国景気に対する懸念の高まりなどから、欧州株式市況は軟調な展開となりました。2016年末にかけては、英国のEU（欧州連合）離脱の決定がリスク回避を強める場面はあったものの、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利したことから財政政策への期待が高まり、米国株式市場を中心に世界的に株価が上昇する中で欧州株式市況も上昇しました。2017年は、フランスの大統領選挙が懸念されていた極右政権の台頭を避ける結果となり欧州の政治リスクが後退したことや、世界的な経済指標の改善、良好な企業決算などから、堅調に推移しました。2018年後半にかけては、欧州政治問題の混迷、欧州経済の減速懸念、米中対立の深刻化などを背景に下落する展開となりました。2019年は、米国の利下げ期待や米中通商協議の進展期待、ECB（欧州中央銀行）の金融緩和姿勢や英国の合意なきEU離脱懸念の後退が支援材料となり、上昇しました。2020年は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により世界景気の減速が懸念され世界の株式市場が大きく調整する中、欧州株式市況も大幅に下落しました。

■ 為替相場

欧州主要通貨は対円で下落（円高）しました。

欧州主要通貨は、設定から2016年半ばにかけては、中国景気に対する懸念の高まりや英国のEU（欧州連合）離脱の決定からリスク回避の動きが強まり、安全資産である円が買われ、下落しました。その後、米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、投資家心理の改善から円安が進み、欧州主要通貨は対円で上昇しました。2017年はECB（欧州中央銀行）が金融緩和を縮小するとの見方から、対米ドルで欧州主要通貨が上昇し、対円でも上昇となりました。2018年は、2019年予算案をめぐるイタリア政府と欧州委員会の対立などの政治リスクに加え、トルコ・リラ急落による混乱や欧州経済の先行き不透明感が懸念材料となり欧州主要通貨が売られ、対円で下落しました。2019年は、欧州の景気指標悪化や英国の合意なきEU離脱懸念などから年半ばにかけて下落しましたが、離脱協定案の合意、英国の総選挙での与党大勝など、合意ある離脱に向けて進展すると回復に向かいました。しかし2020年に入り、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によりリスク回避の円買いが進行し、欧州主要通貨は対円で下落しました。

信託期間中の運用方針

■当ファンド

「ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

主として、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。また、ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行うことを基本とします。

- イ. 欧州の株式等のうち、以下の面で恩恵を受けると考えられる銘柄を投資対象銘柄とします。
 - i. 財・サービス等の輸出
 - ii. 観光など非居住者による欧州域内での需要
 - iii. 特許使用料など知的財産がもたらす国外からの収入 等
- ロ. 投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、組入候補銘柄を選定します。
- ハ. 組入候補銘柄から、国および銘柄の分散、流動性等を考慮してポートフォリオを構築します。

信託期間中のポートフォリオについて

(2015.6.1～2020.5.27)

■当ファンド

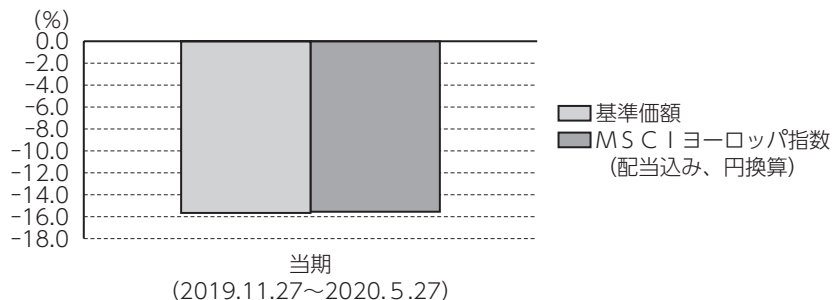
「ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

■ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過熱感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、グローバルに事業を展開し、強い競争力を持つ銘柄を中心に、より不確実な経済環境においても安定した成長を遂げているヘルスケアセクターや生活必需品セクターを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

信託期間中の収益分配につきましては、基準価額の水準等を勘案して、分配は行いませんでした。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2019.11.28~2020.5.27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	72円	0.902%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は8,005円です。
（投 信 会 社）	(35)	(0.438)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(35)	(0.438)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0.045	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(4)	(0.045)	
有 価 証 券 取 引 税	2	0.023	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(2)	(0.023)	
そ の 他 費 用	20	0.252	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(20)	(0.252)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	98	1.222	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

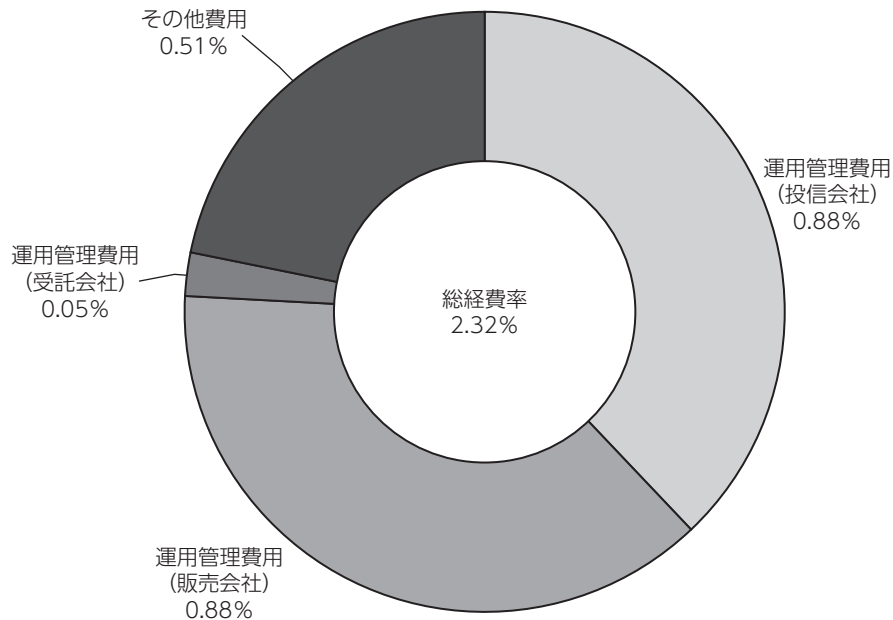
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.32%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年11月28日から2020年5月27日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	2,960	2,400	107,857	86,556

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年11月28日から2020年5月27日まで)

項 目	当 期
	ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	249,066千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	191,418千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.30

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	期 首
	口 数
	千口
ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド	104,897

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月27日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	64,520	100.0
投資信託財産総額	64,520	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月27日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	64,520,204円
コール・ローン等	64,520,204
(B) 負債	747,208
未払信託報酬	747,096
未払利息	112
(C) 純資産総額(A - B)	63,772,996
元本	87,575,058
償還差損益金	△23,802,062
(D) 受益権総口数	87,575,058口
1万口当り償還価額(C / D)	7,282円10銭

* 期首における元本額は114,050,820円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は26,475,762円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は7,282円10銭です。

* 償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は23,802,062円です。

■損益の状況

当期 自2019年11月28日 至2020年5月27日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 134円
支払利息	△ 134
(B) 有価証券売買損益	△11,090,020
売買益	2,142,593
売買損	△13,232,613
(C) 信託報酬等	△ 747,096
(D) 当期損益金(A + B + C)	△11,837,250
(E) 前期繰越損益金	△ 8,744,120
(F) 追加信託差損益金	△ 3,220,692
(配当等相当額)	(325,806)
(売買損益相当額)	(△ 3,546,498)
(G) 合計(D + E + F)	△23,802,062
償還差損益金(G)	△23,802,062

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2015年6月1日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年5月27日		資産総額	64,520,204円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	747,208円
				純資産総額	63,772,996円
受益権口数	50,000,000口	87,575,058口	37,575,058口	受益権口数	87,575,058口
元本額	50,000,000円	87,575,058円	37,575,058円	1単位当り償還金	7,282円10銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1単位当り分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	357,174,860	325,491,223	9,113	0	0.00
第2期	342,063,775	269,064,275	7,866	0	0.00
第3期	249,084,235	177,209,695	7,114	0	0.00
第4期	241,134,549	209,084,251	8,671	0	0.00
第5期	234,323,380	210,257,304	8,973	0	0.00
第6期	208,573,123	187,053,848	8,968	0	0.00
第7期	135,323,937	107,781,874	7,965	0	0.00
第8期	121,721,263	97,899,303	8,043	0	0.00
第9期	114,050,820	98,468,854	8,634	0	0.00

(注) 1単位は受益権1万口。

償 還 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 償 還 金	7,282円10銭

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

運用報告書 満期償還（償還日 2020年5月26日）

（作成対象期間 2019年11月28日～2020年5月26日）

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

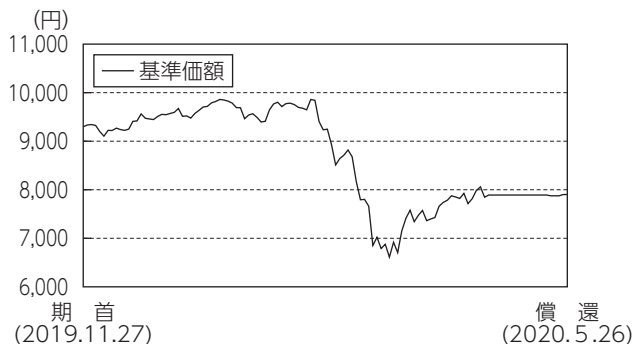
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）（以下「欧州の取引所上場等」といいます。）の株式等（以下「欧州の株式等」といいます。） ※欧州の株式等には、欧州を本社所在地とする企業の株式および欧州の取引所上場等の不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）を含みます。
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式組入比率	株式先物率 比
	円	騰落率	MSCIヨーロッパ指数 (参考指数)	騰落率		
(期首)2019年11月27日	9,298	—	10,405	—	98.2	—
11月末	9,343	0.5	10,459	0.5	98.5	—
12月末	9,673	4.0	10,901	4.8	97.0	—
2020年1月末	9,491	2.1	10,589	1.8	97.2	—
2月末	8,932	△3.9	9,932	△4.5	96.6	—
3月末	7,474	△19.6	8,038	△22.8	94.8	—
4月末	7,891	△15.1	8,605	△17.3	—	—
(償還)2020年5月26日	7,901.28	△15.0	8,669	△16.7	—	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)は、MSCI Inc.が開発した株式指数で、同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
設定時：10,000円 償還時：7,901円28銭 騰落率：△21.0%

【基準価額の主な変動要因】

欧州株式に投資した結果、2015年6月の設定時より基準価額は下落しました。欧州株式市況が下落したことおよび欧州主要通貨が対円で下落したことがマイナス要因となりました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

◆ 設定以来の投資環境について

○ 欧州株式市況

欧州株式市況は下落しました。
設定から2016年年初にかけては、ギリシャのデフォルト(債務不履行)懸念や中国景気に対する懸念の高まりなどから、欧州株式市況は軟調な展開となりました。2016年末にかけては、英国のEU(欧州連合)離脱の決定がリスク回避を強める場面はあったものの、米大統領選挙でトランプ氏が勝利したことから財政政策への期待が高まり、米国株式市場を中心に世界的に株価が上昇する中で

欧州株式市況も上昇しました。2017年は、フランスの大統領選挙が懸念されていた極右政権の台頭を避ける結果となり欧州の政治リスクが後退したことや、世界的な経済指標の改善、良好な企業決算などから、堅調に推移しました。2018年後半にかけては、欧州政治問題の混迷、欧州経済の減速懸念、米中対立の深刻化などを背景に下落する展開となりました。2019年は、米国の利下げ期待や米中通商協議の進展期待、ECB(欧州中央銀行)の金融緩和姿勢や英国の合意なきEU離脱懸念の後退が支援材料となり、上昇しました。2020年は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により世界景気の減速が懸念され世界の株式市場が大きく調整する中、欧州株式市況も大幅に下落しました。

○ 為替相場

欧州主要通貨は対円で下落(円高)しました。
欧州主要通貨は、設定から2016年半ばにかけては、中国景気に対する懸念の高まりや英国のEU(欧州連合)離脱の決定からリスク回避の動きが強まり、安全資産である円が買われ、下落しました。その後、米大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、投資家心理の改善から円が進み、欧州主要通貨は対円で上昇しました。2017年はECB(欧州中央銀行)が金融緩和を縮小するとの見方から、対米ドルで欧州主要通貨が上昇し、対円でも上昇となりました。2018年は、2019年予算案をめぐるイタリア政府と欧州委員会の対立などの政治リスクに加え、トルコ・リラ急落による混乱や欧州経済の先行き不透明感が懸念材料となり欧州主要通貨が売られ、対円で下落しました。2019年は、欧州の景気指標悪化や英国の合意なきEU離脱懸念などから年半ばにかけて下落しましたが、離脱協定案の合意、英国の総選挙での与党大勝など、合意ある離脱に向けて進展すると回復に向かいました。しかし2020年に入り、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によりリスク回避の買いが進行し、欧州主要通貨は対円で下落しました。

◆ 信託期間中の運用方針

主として、欧州の株式等の中から輸出に代表される外需の面で恩恵を受けると考えられる銘柄に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。また、ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行うことを基本とします。

- イ. 欧州の株式等のうち、以下の面で恩恵を受けると考えられる銘柄を投資対象銘柄とします。
 - i. 財・サービス等の輸出
 - ii. 観光など非居住者による欧州域内での需要
 - iii. 特許使用料など知的財産がもたらす国外からの収入 等
- ロ. 投資対象銘柄の中から、企業の利益成長性、財務内容、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、組入候補銘柄を選定します。
- ハ. 組入候補銘柄から、国および銘柄の分散、流動性等を考慮してポートフォリオを構築します。

◆ ポートフォリオについて

世界的な競争力を有し、世界経済の拡大を背景に利益成長が見込めるなど、外需の恩恵を受ける銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。銘柄選別にあたっては、業界平均を上回る業績拡大が期待され、バリュエーションに過熱感がない銘柄を中心に組み入れました。業種では、グローバルに事業を展開し、強い競争力を持つ銘柄を中心に、より不確実な経済環境においても安定した成長を遂げているヘルスケアセクターや生活必需品セクターを高位に組み入れました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当期中の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)を掲載しております。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	4円 (4)
有価証券取引税 (株式)	2 (2)
その他費用 (保管費用) (その他)	34 (34) (0)
合計	40

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2019年11月28日から2020年5月26日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	イギリス	百株	千イギリス・ポンド	百株	千イギリス・ポンド
		24.4 (-)	16 (-)	408.1	410
	スイス	百株	千スイス・フラン	百株	千スイス・フラン
		7.4 (-)	52 (△ 1)	44.9	551
デンマーク	百株	千デンマーク・クローネ	百株	千デンマーク・クローネ	
	(-)	(-)	13.9	812	
国	ノルウェー	百株	千ノルウェー・クローネ	百株	千ノルウェー・クローネ
		(-)	(-)	18.9	255

■ 主要な売買銘柄

株 式

(2019年11月28日から2020年5月26日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	株 数	金 額	平均単価	銘柄	柄	株 数	金 額	平均単価
SANOFI (フランス)		千株	千円	円	NESTLE SA-REG (スイス)		千株	千円	円
LONZA GROUP AG-REG (スイス)		0.65	7,305	11,239	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN (スイス)		1.42	16,540	11,648
SIEMENS AG-REG (ドイツ)		0.11	4,164	37,856	NOVARTIS AG-REG (スイス)		0.4	14,828	37,070
UNILEVER NV (オランダ)		0.2	2,881	14,408	ASTRAZENECA PLC (イギリス)		1.26	12,131	9,627
AVAST PLC (イギリス)		0.27	1,469	5,442	UNILEVER NV (オランダ)		1.03	11,171	10,845
VALEO SA (フランス)		2.13	1,260	591	NOVO NORDISK A/S-B (デンマーク)		1.73	9,769	5,646
INFINEON TECHNOLOGIES AG (ドイツ)		0.52	1,225	2,357	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI (フランス)		1.2	8,284	6,903
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN (スイス)		0.5	1,183	2,367	SAP SE (ドイツ)		0.175	7,536	43,066
UBISOFT ENTERTAINMENT (フランス)		0.03	1,149	38,313	SANOFI (フランス)		0.51	6,658	13,055
AMS AG (オーストリア)		0.1	774	7,748	RELX PLC (イギリス)		0.65	6,638	10,212
		0.6	627	1,045			2.54	6,380	2,512

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	スウェーデン	百株	千スウェーデン・クローネ	百株	千スウェーデン・クローネ
		(-)	(-)	64.7	930
	ユーロ (アイルランド)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		(-)	(-)	6.6	14
	ユーロ (オランダ)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		2.7 (-)	12 (-)	41.4	121
	ユーロ (ベルギー)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		(-)	(-)	5.4	22
	ユーロ (フランス)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		12.9 (-)	80 (-)	46.22	308
ユーロ (ドイツ)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ	
	7.5 (-)	37 (-)	41.9	211	
ユーロ (フィンランド)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ	
	(-)	(-)	77	24	
国	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		23.1 (-)	130 (-)	218.52	702

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ欧州輸出関連株マザーファンド

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

外国株式

銘柄	株数	業種等
(イギリス)	百株	
BAE SYSTEMS PLC	40.2	資本財・サービス
SSP GROUP PLC	29.8	一般消費財・サービス
MELROSE INDUSTRIES PLC	120	資本財・サービス
QINETIQ GROUP PLC	75	資本財・サービス
KEYWORDS STUDIOS PLC	5.8	情報技術
RELX PLC	25.4	資本財・サービス
DIAGEO PLC	15.4	生活必需品
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	6.3	生活必需品
ASTRAZENECA PLC	10.3	ヘルスケア
ASHTREAD GROUP PLC	3.7	資本財・サービス
IMPERIAL BRANDS PLC	16.2	生活必需品
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	13.1	生活必需品
COMPASS GROUP PLC	11.6	一般消費財・サービス
BURBERRY GROUP PLC	10.9	一般消費財・サービス
イギリス・ポンド 通貨計	株数 銘柄数	383.7 14銘柄
(スイス)	百株	
DORMAKABA HOLDING AG	0.34	資本財・サービス
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	3.7	ヘルスケア
NESTLE SA-REG	14.2	生活必需品
AMS AG	2	情報技術
TEMENOS AG - REG	0.3	情報技術
KARDEX AG-REG	1.4	資本財・サービス
NOVARTIS AG-REG	12.6	ヘルスケア
STRAUMANN HOLDING AG-REG	0.56	ヘルスケア
LOGITECH INTERNATIONAL-REG	2.4	情報技術
スイス・フラン 通貨計	株数 銘柄数	37.5 9銘柄
(デンマーク)	百株	
NOVO NORDISK A/S-B	12	ヘルスケア
GENMAB A/S	1.9	ヘルスケア
デンマーク・クローネ 通貨計	株数 銘柄数	13.9 2銘柄
(ノルウェー)	百株	
KONGSBERG GRUPPEN ASA	18.9	資本財・サービス
ノルウェー・クローネ 通貨計	株数 銘柄数	18.9 1銘柄
(スウェーデン)	百株	
ERICSSON LM-B SHS	11	情報技術
ALFA LAVAL AB	12.5	資本財・サービス
ESSITY AKTIEBOLAG-B	8.7	生活必需品
EPIROC AB-A	32.5	資本財・サービス
スウェーデン・クローネ 通貨計	株数 銘柄数	64.7 4銘柄

銘柄	株数	業種等
ユーロ(アイルランド)	百株	
CRH PLC	6.6	素材
国小計	株数 銘柄数	6.6 1銘柄
ユーロ(オランダ)	百株	
UNILEVER NV	14.6	生活必需品
STMICROELECTRONICS NV	14.1	情報技術
FIAT CHRYSLER AUTOMOBILES NV	10	一般消費財・サービス
国小計	株数 銘柄数	38.7 3銘柄
ユーロ(ベルギー)	百株	
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	5.4	生活必需品
国小計	株数 銘柄数	5.4 1銘柄
ユーロ(フランス)	百株	
KERING	0.6	一般消費財・サービス
DANONE	4.7	生活必需品
PERNOD RICARD SA	1	生活必需品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	1.75	一般消費財・サービス
ACCOR SA	8.07	一般消費財・サービス
CAPGEMINI SE	2.1	情報技術
VALEO SA	6.8	一般消費財・サービス
SODEXO SA	1.5	一般消費財・サービス
DASSAULT AVIATION SA	0.2	資本財・サービス
RENAULT SA	6.6	一般消費財・サービス
国小計	株数 銘柄数	33.32 10銘柄
ユーロ(ドイツ)	百株	
BAYER AG-REG	5.6	ヘルスケア
SIEMENS AG-REG	2.8	資本財・サービス
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	1.6	一般消費財・サービス
SAP SE	5.1	情報技術
WIRECARD AG	1.6	情報技術
SIEMENS HEALTHINEERS AG	4.1	ヘルスケア
INFINEON TECHNOLOGIES AG	13.6	情報技術
国小計	株数 銘柄数	34.4 7銘柄
ユーロ(フィンランド)	百株	
NOKIA OYJ	77	情報技術
国小計	株数 銘柄数	77 1銘柄
ユーロ通貨計	株数 銘柄数	195.42 23銘柄
ファンド合計	株数 銘柄数	714.12 53銘柄

■投資信託財産の構成

2020年5月26日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	131,852	100.0
投資信託財産総額	131,852	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月26日現在

項 目	償 還 時
(A) 資産	131,852,527円
コール・ローン等	131,852,527
(B) 負債	449
未払利息	231
その他未払費用	218
(C) 純資産総額(A - B)	131,852,078
元本	166,874,305
償還差損益金	△ 35,022,227
(D) 受益権総口数	166,874,305口
1万口当り償還価額(C / D)	7,901円28銭

* 期首における元本額は252,419,305円、当作成期間中における追加設定元本額は6,696,238円、同解約元本額は92,241,238円です。

* 償還時における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジあり) 88,207,847円、ダイワ欧州輸出関連株ファンド(為替ヘッジなし) 78,666,458円です。

* 償還時の計算口数当りの純資産額は7,901円28銭です。

* 償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は35,022,227円です。

■損益の状況

当期 自2019年11月28日 至2020年5月26日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,225,359円
受取配当金	2,230,956
受取利息	910
支払利息	△ 6,507
(B) 有価証券売買損益	△29,247,994
売買益	6,743,571
売買損	△35,991,565
(C) その他費用	△ 727,502
(D) 当期損益金(A + B + C)	△27,750,137
(E) 前期繰越損益金	△17,717,090
(F) 解約差損益金	11,941,238
(G) 追加信託差損益金	△ 1,496,238
(H) 合計(D + E + F + G)	△35,022,227
償還差損益金(H)	△35,022,227

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。